

# 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 児童デイサービスあさひ丸新都心

保護者数(児童数)25 回収数23 割合92%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	1			室内はとっても広いと思います。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	2		1	先生が少ない日はちゃんと報告してくれます。	
	③	障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化が適切になされているか	16	4		3	室内はバリアフリーになっています。入口の階段をスムーズに上がっていきけるよう、本人に頑張って欲しいです。階段以外は、バリアフリー住宅	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	23				モニタリング時にこちらの希望をちゃんと理解して計画してくれています。	
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	22			1	休みの日等、お出かけしてくれて、とてもありがたいです。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	6	11	特に必要ない。運動会で他の兄弟と楽しく遊べた。	
保護者への説明等	⑦	利用者負担等の説明や支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	22	1			モニタリングでちゃんと説明してくれます。モニタリング時は、いつもスタッフの皆さん全員で子供に対しての評価や計画等を共有してくださっている印象を受けます。ありがたいです。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23				心配な事等、その都度聞いてくれます。	
	⑨	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23				お電話で直ぐ心配な事等、連絡をしてくれます。いつも頼りにさせていただいています。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	5	10	運動会では、他の親御さんとの関わりがあり、ありがたいです。運動会で、同じかしの木の保護者と話げできた。	
	⑪	子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22			1	こちらが心配な事や、変更なことなど、全て対応してくれて感謝しかありません。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23				何かあったら直ぐに連絡をくれます。何かお友達間でトラブルがあった時は報告して下さるので、家庭でのフォローがしやすいです。	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	23				インスタで様子を見ることが出来ます。	
	⑭	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	21			2		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	1		2	避難訓練を定期的に行ってくれています。	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23				避難訓練を定期的に行ってくれています。その時の様子をちゃんと教えてくれます。	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23				公園など本人の好きなところに行ってくれてありがとうございます。いつも帰ってから楽しかったと伝えてくれます。他5名同意見	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23				いつも有難うございます。大大満足です。今後とも宜しく願っています。安心して利用させていただいています。他3名同意見	

# 事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 8年 3月 31日

事業所名 児童デイサービスあさひ丸新都心

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7				
	②	職員の配置数は適切である	7				
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	4		外階段から転落しないように、階段に赤く目印を付けている。外階段を昇降時に必ず手すりを持つようにしてもらっている。トイレが狭く感じる。支援することが大変な事がある。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している。	7			朝礼時と終礼時に必ず、目標設定と振り返りをしている。	
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			何かあればいつでもご意見を言ってください。と伝えているので、常時業務改善は意識している。	
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開している	7				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			7		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			年に2回以上の研修を行っている。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7				
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		絵カード・写真をつかっている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	7				
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	7			活動は毎日変えている。その他、月に2回特別活動として、音楽・ダンス・微細を行っている。	
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成している	7				
	⑭	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			朝礼で行っている。	

	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			終礼で行っている。	
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			毎日行っている。	
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7			半年に1度行っている。	
関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している	7			児発管が参加している。	
	⑲	母子保健やこども・子育て支援等の関係者や学校、関係機関と連携した支援を行っている	7			学校からお子さんの引き渡しの時に、その日の出来事を聞いている。	
	⑳	就学前に利用していた保育所、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			7		
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか			7		
	㉒	児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1			年に数回研修のお知らせがあるので、参加している。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか	7				運動会を実施して、他児の兄弟と交流したり、一緒に参加できたりした。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7				
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7				
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている			7		
	保	㉗	運営規定、利用者負担等の説明や、支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ている	7			
㉘		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7				親御さんの悩みがあれば、いつでも聞くことはしている。相談にのれることは非常に嬉しい。
㉙		父母の会の活動をしたり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			7		求めている親御様が多い。

保護者への説明責任等	③⑩	子どもや保護者からの相談や申し入れ、苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			
	③⑪	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の除法を子どもや保護者に発信している	7			
	③⑫	個人情報の取り扱いに十分注意している	7			
	③⑬	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	③⑭	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			7	
非常時等の対応	③⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練が実施している	7			毎年避難訓練や感染症の訓練を必ず行っている。
	③⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っている	7			
	③⑰	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7			服薬されている児童は把握している
	③⑱	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			医師の指示書に基づく対応が必要なお子さんはいない。
	③⑲	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			必ず年に2回防止委員会・パートさんを含む研修を行っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7			計画書に記載をしていて、拘束を行った際は、必ず記録もしている。

## 事業所自己評価のまとめ

事業所名 児童デイサービスあさひ丸新都心

### 職員による自己評価と保護者に評価の共通点

- あさひ丸新都心の外階段が危険との共通意見がでました。
- 障害のないお子さんとの活動についてですが、兄弟と一緒に運動会に参加できて楽しかった。と言うご意見をいただきました。また、他児童の兄弟とも少し交流ができたという意見もでました。
- マンパワーが揃って、チャンスがあればまた開催したい。との職員の意見がでました。

### 相違点

- 保護者会は必要ないというご意見がありました。
- 各種マニュアルがあるかは分からないというご意見がありました。
- 個人情報の取扱いに注意をしているか分からないというご意見がありました。

### 改善点と改善への取り組みを話し合った結果

- 保護者会としてではなく、好きな時間にお越しいただく参観を行う事になりました。
- 各種マニュアルは毎年作成しておりますが、新都心新聞が1回しか配れていないので、周知不足が出てしまったと思われます。年に2回のペースで配ることを目指します。
- 個人情報の取り扱いに注意をしているかわからないというご意見については、新都心新聞に載せていくか、参観日に説明をするかさせていただきます。